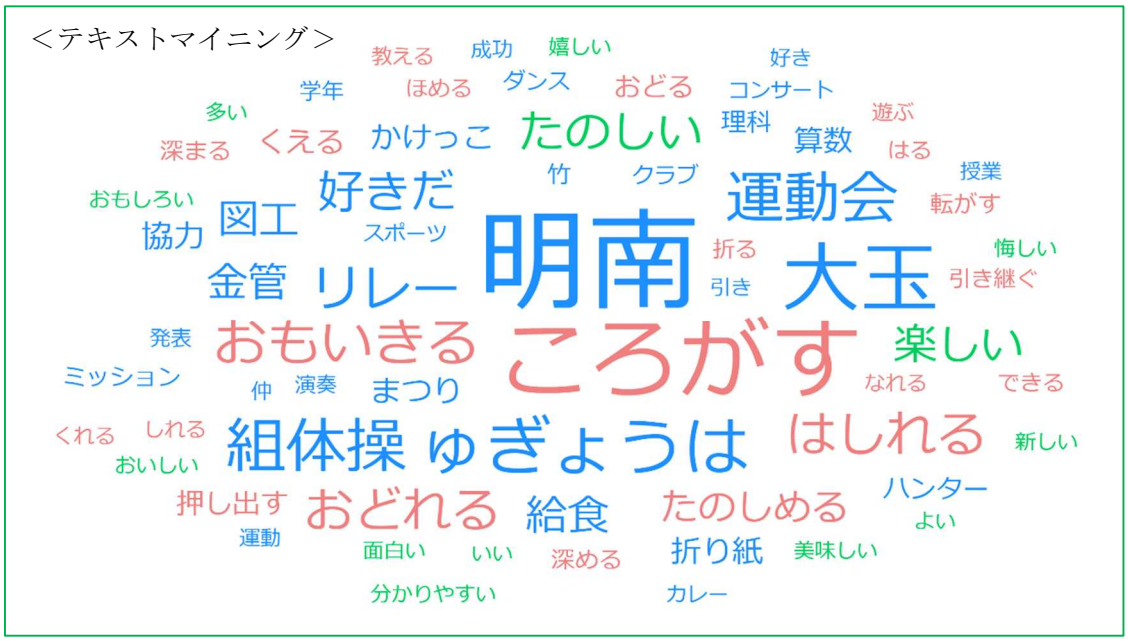
TOCO-TON 明科

No.２　R8.5.1 発行
TOCO-TON 指導主事
竹内　幸浩

１　明南小学校　令和７年度末学校づくりに関わる全校児童アンケート

令和８年度 TOCO-TON のスタートに向け、明科の小学校２校は、子どもたちが願う学校の姿の実現のために「児童アンケート（令和７年度末）」を実施しました。

(1) 今年度（令和７年度）、明南小学校で楽しかったこと（まとめ）



①圧倒的人気の学校行事：運動会と明南まつり（アンケートの中で最も多くの回答を集めたのは行事に関する思い出でした。）

- 運動会の熱気：108 票という圧倒的な支持を得ています。特に「リレー」や「大玉転がし」、「竹引き」などの対抗種目が盛り上がりました。
- 交流と表現：「明南まつり」や「ダンス」も人気で、他学年と協力することや、外部の講師に教わったダンスを披露することに楽しさを感じていました。
- 児童会・音楽活動：「ハンター逃走中」などの児童会行事や、金管コンサートでの合奏も、学年を越えて楽しめる貴重な経験となりました。

②創造性と探究心：授業とクラブ活動　日々の学びや、自分の興味を深める時間も充実していました。

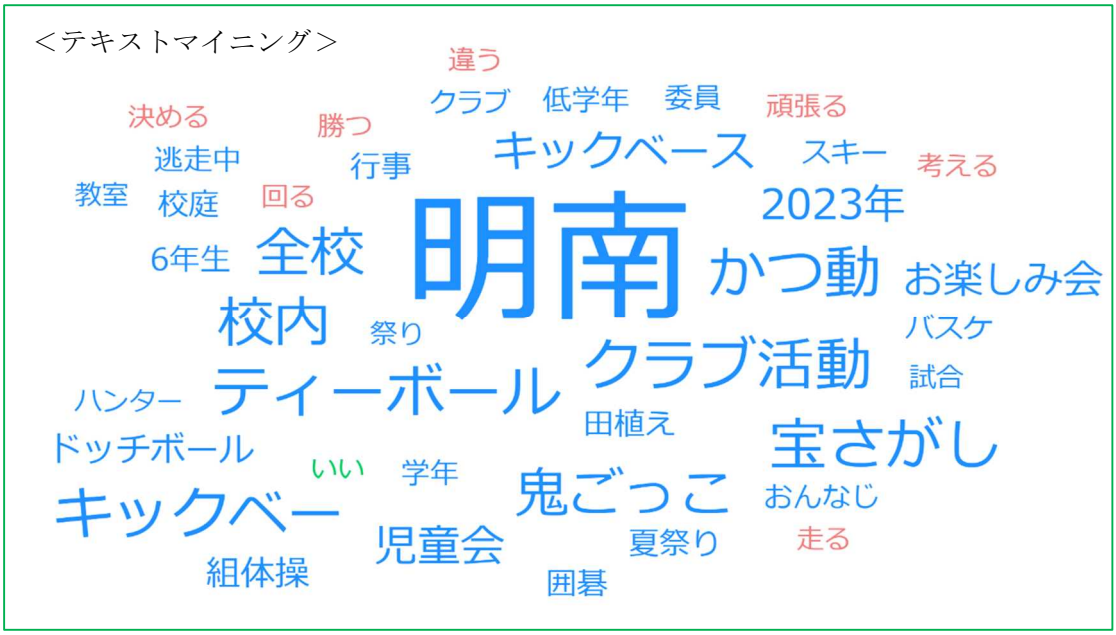
- 好きな教科：図工や理科（結晶作りなど）、体育が人気の中心です。特に「知らないことを知れる」授業の面白さが評価されています。
- クラブ活動の楽しみ：異学年交流の場として、折り紙、バレー、パネルシアターなど、自分の好きなことに打ち込める時間が楽しまれました。

③日常の幸福感：給食と休み時間　行事だけでなく、毎日の学校生活の中にも楽しみが詰まっています。

- おいしい給食：54 票を集め、「毎日おいしいものがある」ことが学校へ行く楽しみの一

つになっています。キャンプでのカレー作りも特別な思い出です。
・友達との絆：休み時間に友達と会話したり、一緒に絵を描いたり、サッカーをしたりする日常が「楽しさ」として挙げられています。

(2) 来年度（令和８年度）、明南小学校でやってみたいこと（まとめ）



①スポーツ・運動のさらなる充実 もっと体を動かしたいという意欲的な声が多く寄せられました。
・球技・対抗戦：ドッジボール、バスケットボール、サッカー、キックベースなどのスポーツを、学年別や全校でやりたいという希望があります。
・あおぞらキッズの活用：「あおぞらキッズ」でもっと遠足やリレーなど、いろいろなことをやりたいという意見が出ています。

②新しい企画や季節の行事への挑戦 既存の行事をさらに発展させたり、新しい体験をしたりすることへの期待です。
・全校・学年交流：校内での「鬼ごっこ（隠れ鬼）」、「宝探し」、「全校お楽しみ会」など、みんなで盛り上がれる企画が求められています。
・季節の体験：季節を感じる活動への興味も示されています。

③高学年としての自覚と貢献 進級を意識した前向きな姿勢も見られます。
・学校を支える：６年生になる児童からは「児童会の仕事を頑張りたい」、また「低学年と一緒にクラブをやりたい」といった、学校全体を良くしようとする意欲が語られています。

昨年度（令和７年度）、明南小では、TOCO-TON の取組として、全校行事・児童会や実行委員会による全校企画・縦割り活動（あおぞらキッズ）等、子どもたちを真ん中にした取組の充実を図ってきました。それらで培った主体的な体験は、「好き」や「やりたい」思いを大切にした日々の授業や探究的な学びへも波及していきました。「自分たちで考えれば実現できるんだ！」という自信につなげていく過程を大切に、本年度も TOCO-TON に取り組んでいきます。